



新任医師のご紹介



内科副部長
むらい まさふみ
村井 政史 医師

2022年4月より着任しました、医療部の^{むらい まさふみ}村井 政史 と申します。今までも非常勤医師として、木曜日と金曜日には漢方外来を、月曜日には胃カメラの検査を行っておりましたが、この度常勤医師とさせていただくことになりました。

さて、当院での漢方外来は2020年4月から行っており、その前は北海道漢方医学センター附属北大前クリニックで9年間、閉院するまで勤務しておりました。漢方薬での治療は、心身のバランスを整えることによって自然治癒力の発揮を促し、治癒へと導きます。西洋医学ではなかなか改善しない患者さまでも漢方薬がお役に立てる場合が少なくありませんので、是非ご受診下さい。

また、私は胃カメラや大腸カメラも担当しております。苦痛の少ない検査を心がけておりますので、鎮痛剤や鎮静剤の使用をご希望の患者さまは、遠慮なくご相談下さい。

皆さまの健康のお役に立てるよう励んでいきますので、何卒よろしくお願い致します。



こたに ひろみ
小谷 裕美 医師

2022年3月に着任しました、内科の^{こたに ひろみ}小谷 裕美 と申します。出身は、東京都練馬区です。昭和53年に獨協高校を卒業、旭川医科大学に入学し、そのまま北海道民となり、40年以上になります。

家族は、妻、娘二人(旭川在住)、犬(2歳6ヶ月)です。

もともとは、外科、特に消化器外科が専門です。これまで働いた病院の旭川医大、旭川厚生病院、国立札幌病院では主に外科を生業としていました。丸瀬布厚生病院、東旭川病院、佐呂間厚生病院では外科に限らず、一般内科をはじめ全科なんでも診療していました。

旭川医科大学第2外科(消化器外科)に所属していた頃も、短期の地方出張が多く、消化器外科だけではなく、必要に応じて多種多様な仕事をしてきました。

43歳の時に佐呂間から札幌に住処を移し、総合診療医から外科医に復帰。札幌徳洲会病院であらゆる外科疾患に携わっていましたが、55歳頃から再び総合診療に仕事を移行し、その後は在宅医療や認知症ケアなども行っていました。

厚別区厚別南に住んでいるので、晴れた日は健康維持のため徒歩や自転車で通勤しています。

この度ご縁があり、当院に勤務することとなりました。よろしくお願いいたします。